



中央公民館と図書室について



たけべ すみお
竹部 澄雄
議員

質問 小中学生の「薦めたい本のチーム弁論大会」を実施する考えはあるか。

質問 ICT教育の初期段階においても、読む、書く、考える読書力が基本であると考えるが、読書教育についてどのように考えているか。

答弁 (教育長) ICT機器を取り入れた授業を先駆的に実施している中、言葉を学び、感性を磨き、表現力、想像力を豊かにする読書は欠かせないものであり、子ども的人生を深くし、生きる力を身につけるうえでも不可欠であると認識し、「美浦村子ども読書活動推進計画」に基づいた施策を計画的に実施していきたい。

答弁 (教育長) 現在取り組んでいる「選書会」は、本年度より保育所でも実施できるよう計画している。チーム弁論大会の開催には、各学校の気運醸成も必要となるので、現在の取り組みや、子ども議会を通して、児童と生徒の応答能力の向上を図っていきたい。



質問 中央公民館の入口階段の補修及び図書室の雨漏りによる天井の補修と、図書室と閲覧室の一体化については。

答弁 (教育次長) 中央公民館の入口階段の補修は早急に

実施し、入口階段の清掃も実施し、清潔で安全な場所の提供に努める。図書室の雨漏りは解決したが、以前のシミ、カビが残っているため、本年度は応急的な処置をし、次年度に向けて検討する。

図書室と閲覧室の一体化は、平成10年に増築した経緯があり、現状を維持し、閲覧室の空きスペースは利用しやすいように工夫したい。

質問 図書館の新設の構想は考えているか。

答弁 (教育長) 将来的な構想の中では課題であると認識しているが、現在は厳しい状況であると考えている。

温室効果ガス対策について

質問 村で太陽光発電事業を行っているが、その月の発電量を広報紙で発表できないか。

答弁 (経済建設部長) 発電量はリアルタイムで役場ロビーと中央公民館でお知らせしているが、広報紙及び村ホームページへの毎月の発電量の掲載も早急に取り組む。

質問 温室効果ガス削減に向けて、太陽光発電の利益で、家庭用LED照明機器設置補助金制度はできないか。

答弁 (経済建設部長) 茨城県内では阿見町だけが家庭用LED照明機器の助成をしている。本村では地球温暖化対策設置補助金として、住宅用太陽光発電システム設置、省エネルギー機器設置、低公害対策車の電気自動車、プラグインハイブリッド車の購入に補助を行っている。

家庭用LED照明機器の設置に対する補助は、県内の市町村の実施状況や、村民の皆さんからの要望を考慮しながら検討したい。